

リコール届出一覧表

届出番号	外 - 656		リコール開始日	平成 9年 11月 14日			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車使用者:ダイレクトメール及び電話で通知する ・自動車分解整備事業者:日本自動車整備振興会連合会発行の機関紙に掲載する。 ・改善実施済車には、後面ガラスに 外 - 656 のステッカーを貼付する。 						
車名	型式	通称名	リコール対象車の含まれる車台番号	リコール対象車の輸入期間	リコール対象車の台数	基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	改善の内容
ローレスロイス	E-RMS	シルバースピリットⅢ	SCAZD02C5RCX50001	平成5年10月4日	373台	かじ取り装置のステアリング・シャフトの継手部のボルトがブレーキパイプと干渉しているものがあり、このままの状態で使用を続けると、最悪の場合、ブレーキパイプが損傷してブレーキオイルが漏れ、制動力が低下するおそれがある。	全車両点検し、当該部分の隙間の少ないものは、ブレーキパイプの取付位置を修正する。 また、当該ブレーキパイプが損傷しているものは良品と交換する。
	E-RMN	シルバースパーⅢ					
	E-RMD	ユニッシュⅣ					
	E-RMG	フライングスパー					
	E-RMW	ツアリングリムジン					
	E-AS	シルバースピリット					
	E-AN	シルバースパー、シルバートーン					
	E-AW	シルバースパーリムジン、パークワート					
	E-ANT	シルバースパー					
	E-AYT	シルバースパー ウィズ デイビジョン					
ベントレー	E-AWT	パークワート	SCAZW12C4TCX80209	平成9年3月18日	373台	かじ取り装置のステアリング・シャフトの継手部のボルトがブレーキパイプと干渉しているものがあり、このままの状態で使用を続けると、最悪の場合、ブレーキパイプが損傷してブレーキオイルが漏れ、制動力が低下するおそれがある。	全車両点検し、当該部分の隙間の少ないものは、ブレーキパイプの取付位置を修正する。 また、当該ブレーキパイプが損傷しているものは良品と交換する。
	E-BME	ブルックランズ SWB					
	E-BMF	ブルックランズ LWB					
	E-BMP	ターボ R LWB					
	E-BMR	ターボ R SWB					
	E-BMT	ターボ S					
	E-BMB	コンチネンタル R、コンチネンタル S					
	E-BMD	コンチネンタル					
	E-BE	ブルックランズ					
	E-BF	ブルックランズ LWB					
	E-BR	ターボ R					
	E-BP	ターボ RL、ターボ RT					
	E-BU	コンチネンタル T					
	E-BB	コンチネンタル R					
	E-BK	アスール					
E-BET	ブルックランズ						